

おかげさまで「広報やまと」は 創刊から200号を迎えました

平成 22 年度からの過去の
広報誌はこちらを
ご覧ください！



「広報やまと」は、町の施策や地域の話題やイベントなど町民の皆さんに伝えたい情報を紙面で届けてきました。

今後も皆さんに必要な情報を適時お伝えできるよう取り組んでまいりますので、これからも「広報やまと」をどうぞよろしくお願い致します。



(2005年3月9日発行)

「広報やまと」第1号

当時の紙面は？

平成 17 年 2 月 11 日、矢部町・清和村・蘇陽町が合併し、山都町が誕生しました。

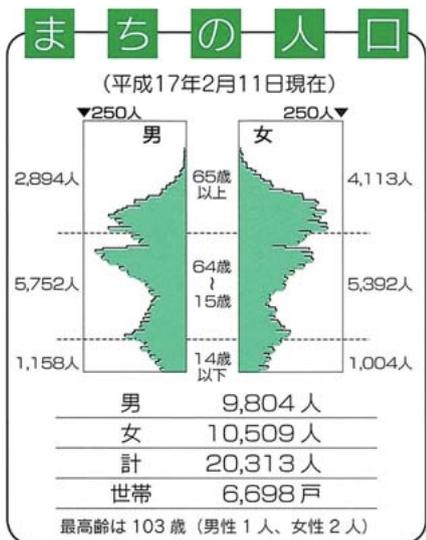
記念すべき「広報やまと」第1号は創刊号として、役場本庁舎開庁式の写真が表紙を飾りました。式では、当時の山都町長職務執行者の後藤恵喜氏が「九州の中央という地の利を活かして、新しい地域づくりを進めましょう」と述べたことが記されています。2ページからは、役場機構図、庁舎図、役場業務内容、山都町マップと続きます。「まちの話題」のページでは、役場開庁式その他、山都町章のデザインコンセプトや図書館新築工事完了の記事などが掲載されました。

合併当時の人口は、男性 9,804 人、女性 10,509 人の計 20,313 人でした。



《山都町章》

「山」の文字で人と自然が調和する町をデザイン。町を包む自然とやさしい風が創るゆとりの空間をイメージしています。



↑当時の人口ピラミッド
第1号「まちの話題」→



「広報やまと」 プレイバック



50号

井無田へき地保育所の閉所式で舞踊を披露した園児たちが表紙に。地域に惜しまれつつ閉所した様子の伝わる記事が掲載されています。(2009年4月22日発行)



82号

門松づくりに挑戦した当時の御岳小学校6年生が表紙になりました。紙面では33座全ての演目が完全復活した白石神楽について特集されました。(2011年12月21日発行)



100号

表紙は「子育てフェスタ」はいはい競争の一場面。紙面ではモスファーム熊本農業参入、中学校体育祭などを掲載しました。(2013年6月26日発行)



150号

表紙を飾ったのは迫力ある八朔祭の大作り物と豪快な火伏地蔵祭の水浴びの一場面。紙面では4ページにわたってフルカラーで各お祭りの写真を掲載しています。(2017年9月13日発行)

タイトルロゴにも注目!

創刊号から200号の間にタイトルロゴもたくさん変えてきました。



創刊号 2～49号、62～73号



50～61号 74～85号



86～97号



98～121号



122～159号



161～181号



160号



182号～



121号

山都町誕生から10年を記念する特集が6ページにわたって掲載されました。表紙を飾ったのは町が誕生した年に生まれた子どもたちです。

(2015年3月25日発行)



182号

マスクをして手洗いをする児童たちが表紙に。タイトルロゴに星や通潤橋を意識したデザインを取り入れ、町の特徴である山並みのようなフレームを採用しています。

(2020年5月13日発行)